【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	鹿児島県
取組市町村名 取組団体・企業名	大崎町
取組の名称	食材を知ろう
実施時期	令和５年６月３日（土）
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	大崎町内の小学生の親子を対象に親子料理教室を開催しました。 【参加者】 11 名（保護者４名，小学生７名） 【内容】 ・大崎町の農家さんのハウスにて、ミニトマト・玉ねぎ・きゅうりの収穫体験後、加工指導員による指導のもと、参加者自らが収穫した食材を使ってトマトチキンカレーとポテトサラダを作りました。なお、今回使用している食材は、調味料以外すべて地元（大崎町）で作られたものを使用しています。 【目的】 ・イベントを通して、参加者が地産地消・食育について学び、地元にある食材のすばらしさを改めて感じていただくことと、栄養バランスの良い食事に関心を持ってもらうことです。 【特徴】 ・地産地消・食育・フードロスについて関心を持つように、紙芝居で食育の意味について説明を行い、その後に、フードロスカルタを実施しました。

【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	鹿児島県
取組市町村名 取組団体・企業名	大崎町
取組の名称	１歳児食育
実施時期	６月 13 日
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	
取組内容	【内容】 米粉の野菜ドーナツ 【対象】 １歳児と保護者（２名） 【目的】 ①食べることに興味を持ってもらうこと 子供にとって、食べ物を見ること、匂いを嗅ぐこと、温度を感じること、噛んで食感を楽しむこと、味を覚えることのすべてが刺激的なものです。これらは、１歳児にとって、脳の発達・身体の発達のどちらにも大切です。 ②自分で食べようとすること 手づかみで食べることから始め、１口の量を自分で調整できるようになることが大切です。